

ニュース: 事件

犯罪・疑惑 | 事故・災害 | 裁判 | 写真 |

メールで知らせる

メッセージ

プリントする

四川地震被災地でAMDAが合同慰霊祭

2009.3.12 18:53

昨年5月に発生した中国・四川大地震の被災地で医療支援活動をしているNPO法人アムダ (AMDA、岡山市) は、地震から丸1年を過ぎた5月19日に、四川省都江堰市で日本と現地の宗教者との合同慰霊祭を営むことを決めた。4月中にも中国の宗教省や大学病院の関係者らと協議し具体的な内容を決める。



四川大地震で、廃墟となった聚源小学校の瓦礫の上に被災し亡くなった娘の遺影を立てて号泣する両親=2008年5月23日 中国・都江堰市

AMDAの菅波茂代表は「医療活動と同時に、亡くなった方々を弔うのは大切な支援。慰霊祭を通して被災地、被災者との絆(きずな)を深めたい」と話している。

AMDAは、中国の医師免許を持つ多数の医師と看護師を成都市など被災地に派遣。約2カ月間の緊急支援期間に延べ約2300人に対して外科診察をしたほか、延べ約540人の心理カウンセリングなどをした。その一方、「AMDA・医療と魂のプログラム」を展開し、慰霊活動も行っている。

今後、宗教省四川省事務所や医療活動拠点の四川中医薬大学付属病院の関係者らと協議を進めるが、日本からは真言宗や金光教など、現地からは道教などの宗教者が参加し、それぞれの方式で慰霊するという。

AMDAはインド洋大津波の際にも、被災地でヒンズー教やイスラム教の宗教者らとの合同慰霊祭を開いた。

このニュースの写真



関連ニュース

- 四川地震被災地で住民抗議 住宅修繕費の流用で
- 四川大地震復興呼びかけ 日中アーティストがチャリティーライブ
- 四川地震で被災の小中学校、8割再開
- 36日後に豚救出、「生命の奇跡」と博物館が買い取る 四川地震
- 綿陽など聖火リレー中止 四川地震被害深刻
- 四川地震 日本医療チームが人工透析
- 死者不明は6万6000人に 四川大地震
- 「非暴力」の重要性訴える ダライ・ラマ、四川大地震に哀悼も
- 高まるダム決壊の恐れ 中国・四川大地震
- 四川地震 核施設の安全をアピール